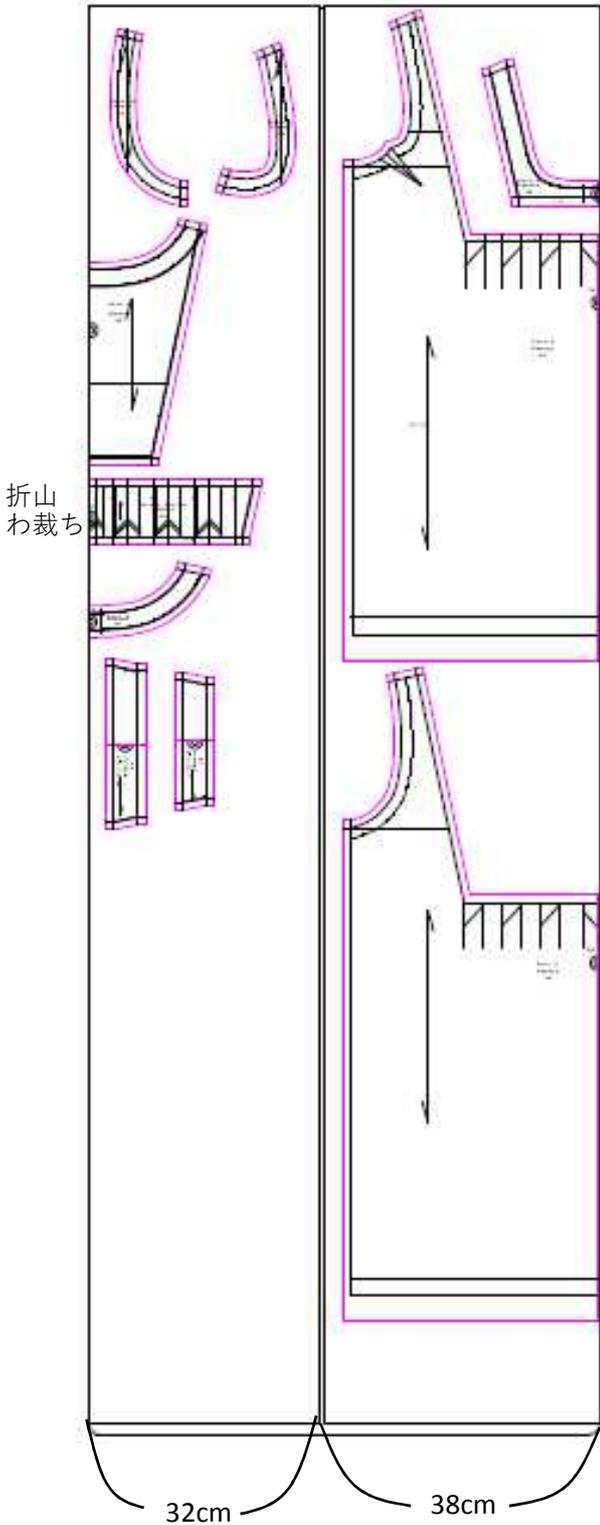


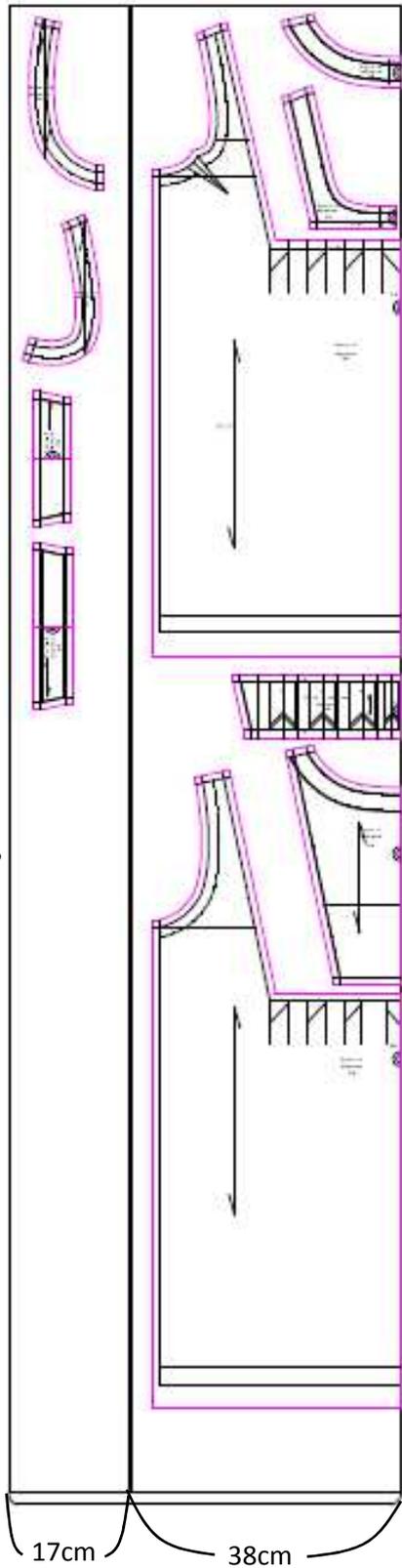
8Spoon 裁断図

140cm巾 × 2.0m 40-44Size

110cm巾 × 2.15m



折山
わ裁ち

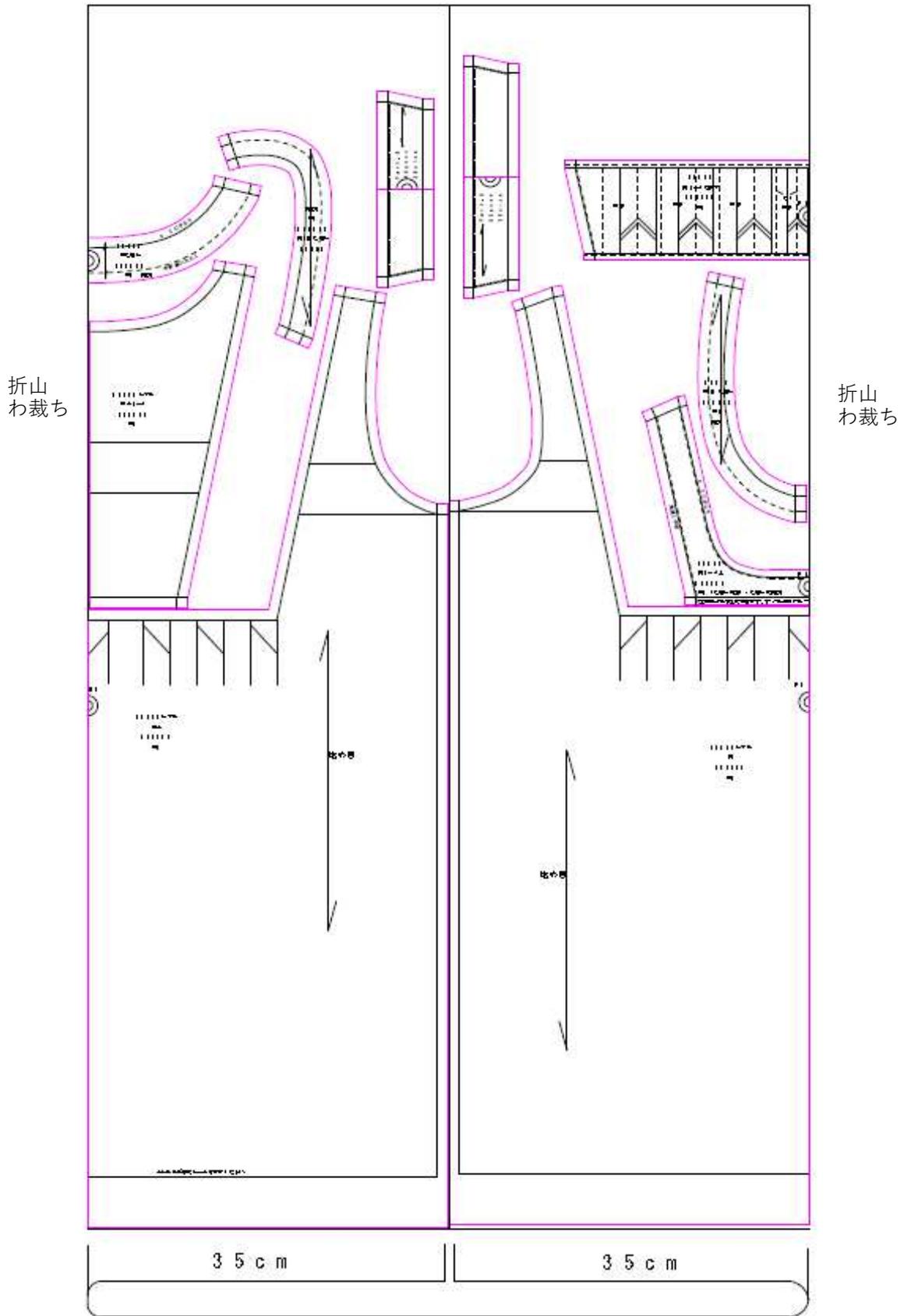


折山
わ裁ち

折山
わ裁ち

中表

140cm巾 × 1.2m 34-38Size

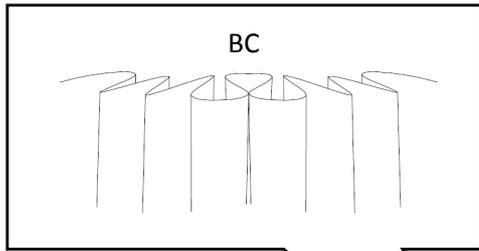
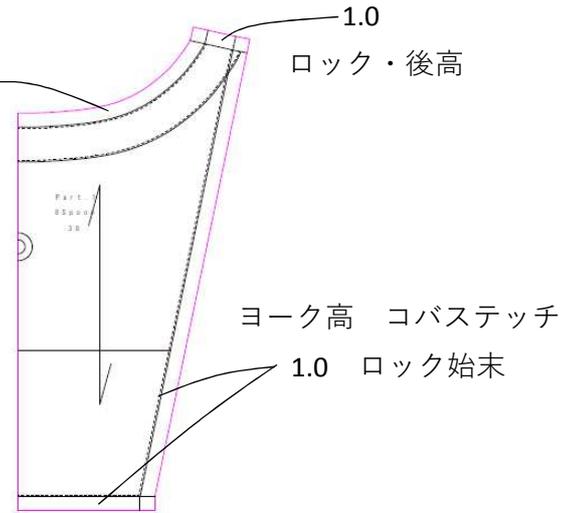


中表

8Spoon-1

1.0 後衿ぐり見返しと接ぐ
表に見返しを乗せてたたく

Part.1
後ヨーク 表1枚



1.0
ロック・後高

1.0 後袖ぐり見返しと接ぐ
表から1.5 cm巾見返し押さえST

1.0

中心ボックスタック
中心高×3本

1.0 ロック・後高

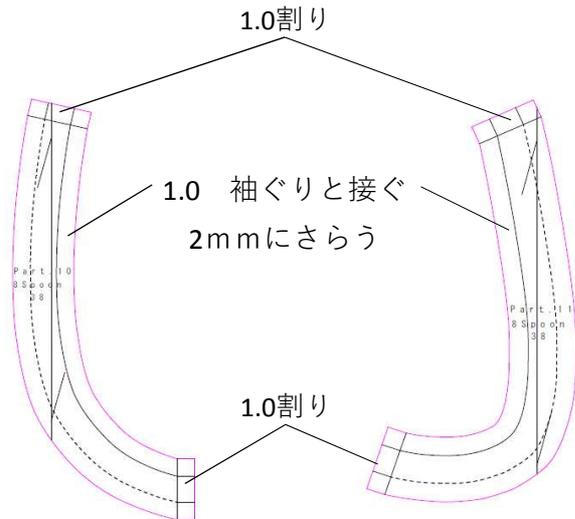
Part.1
後身頃 表1枚

BC

2.5 cmステッチ

3.5 三つ折り始末

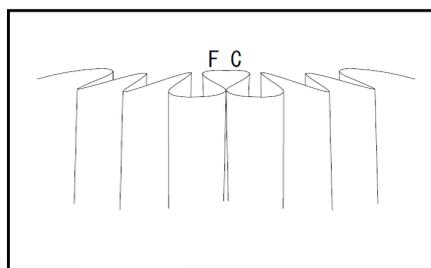
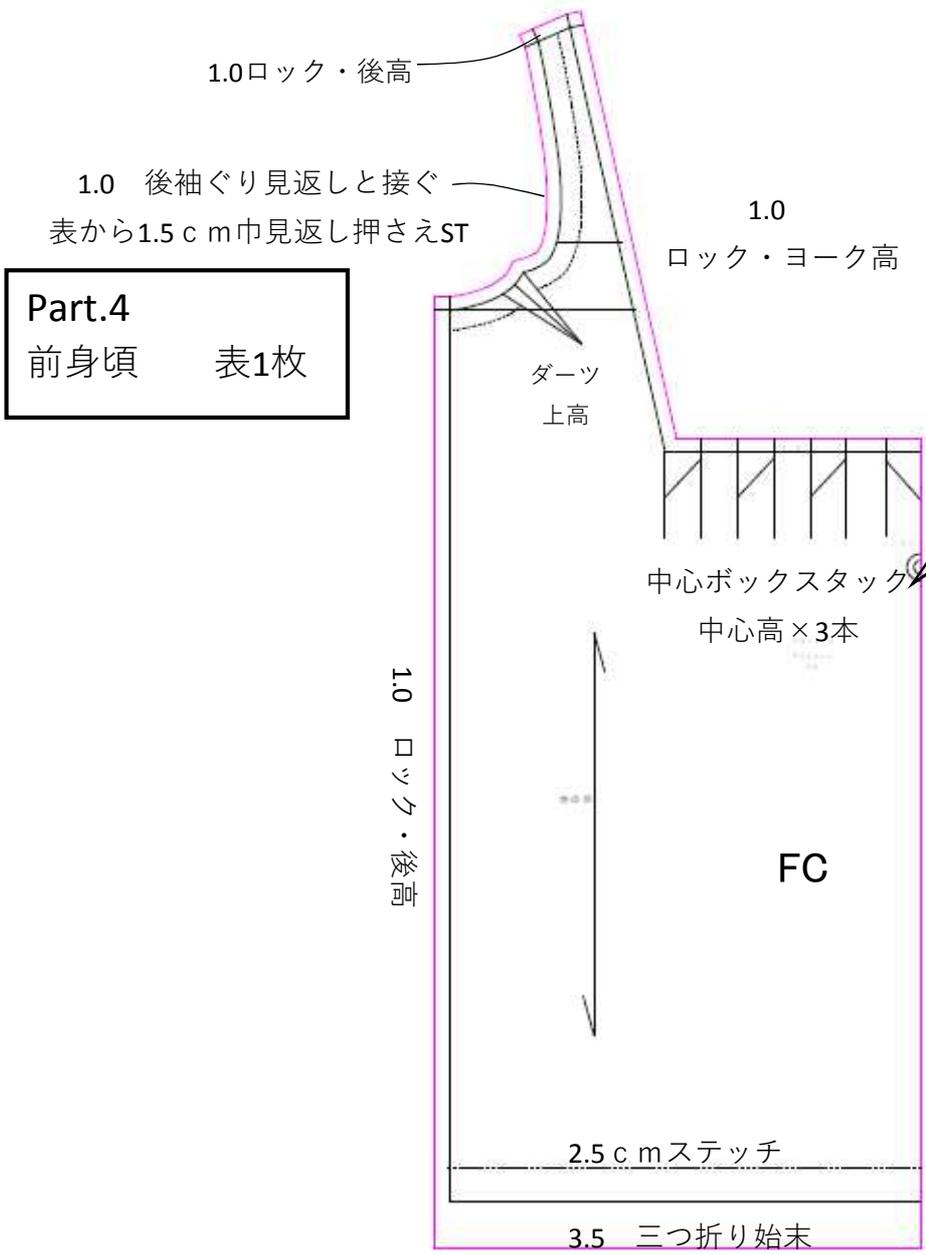
8Spoon-2



見返し端をロック、
または中折

Part.10
後袖ぐり見返し
表1枚 薄芯1枚 (全面芯)

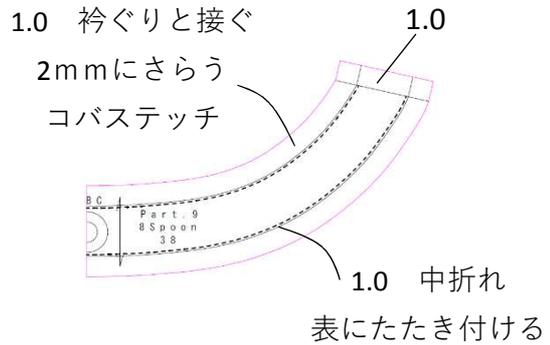
Part.11
前袖ぐり見返し
表1枚 薄芯1枚 (全面芯)



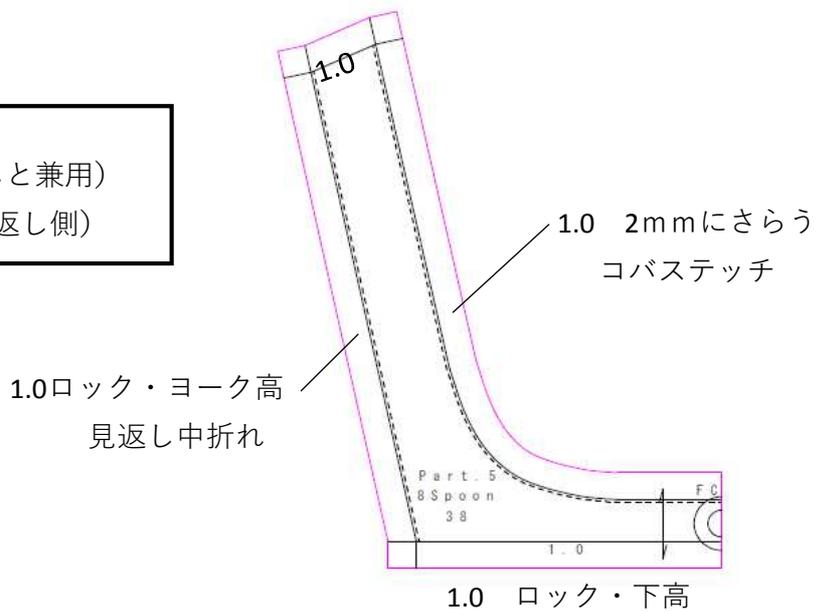
Part.4
前身頃 表1枚

8Spoon-3

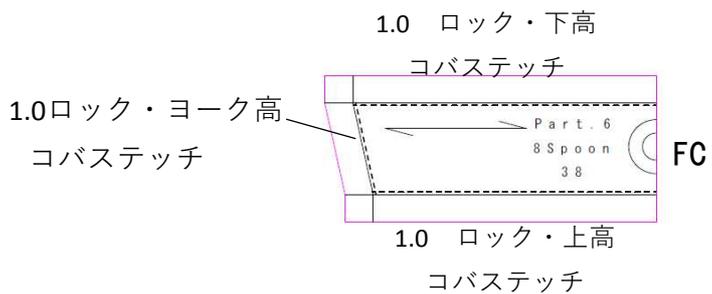
Part.9
 衿ぐり見返し
 表2枚 薄芯1枚 (全面芯)



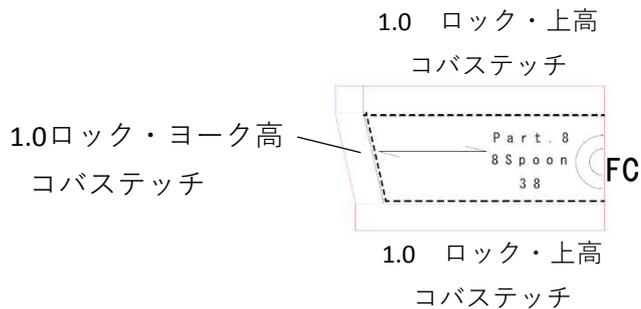
Part.5
 前ヨーク衿ぐり (見返しと兼用)
 表2枚 薄芯1枚 (見返し側)



Part.6
 前ヨーク切り替え上段
 表1枚



Part.8
 前ヨーク切り替え下段
 表1枚



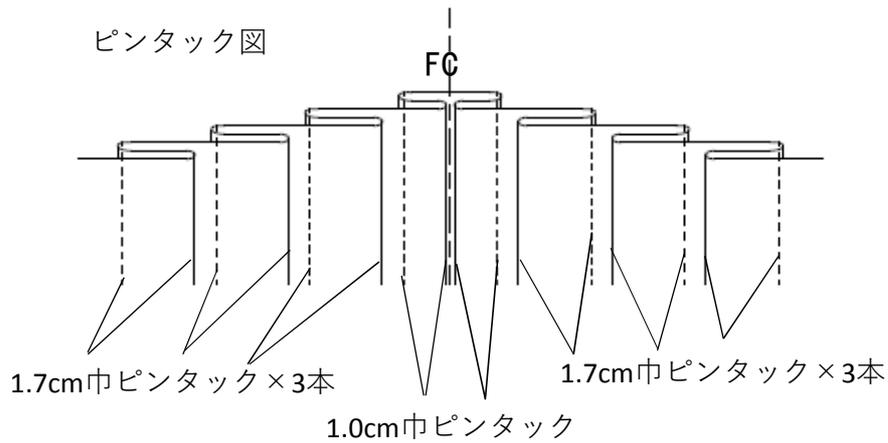
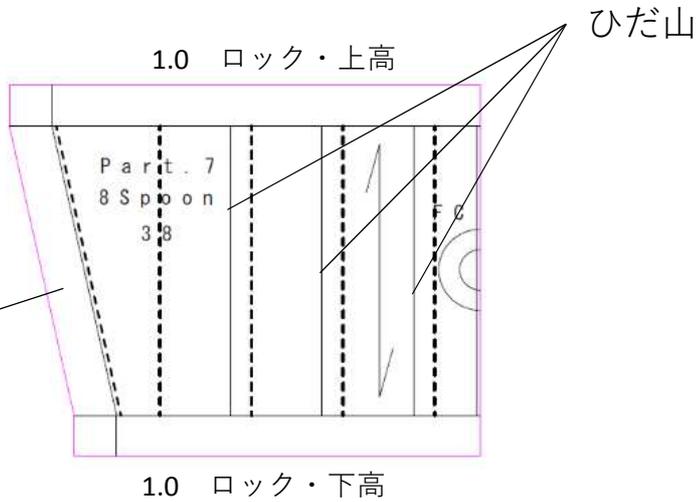
8Spoon-4

Part.7

ピンタックにしたくない場合はこのパーツを
裁断用に使ってください。

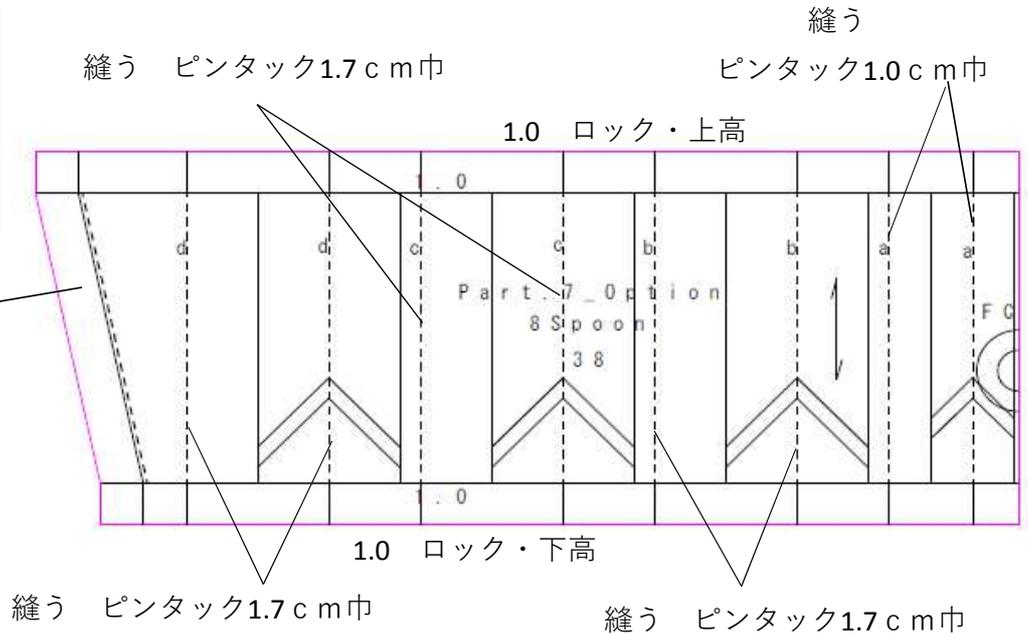
Part.7
前ヨーク切り替え中段
ピンタック上がり型
表1枚

1.0ロック・ヨーク高
ヨーク高・コバステッチ

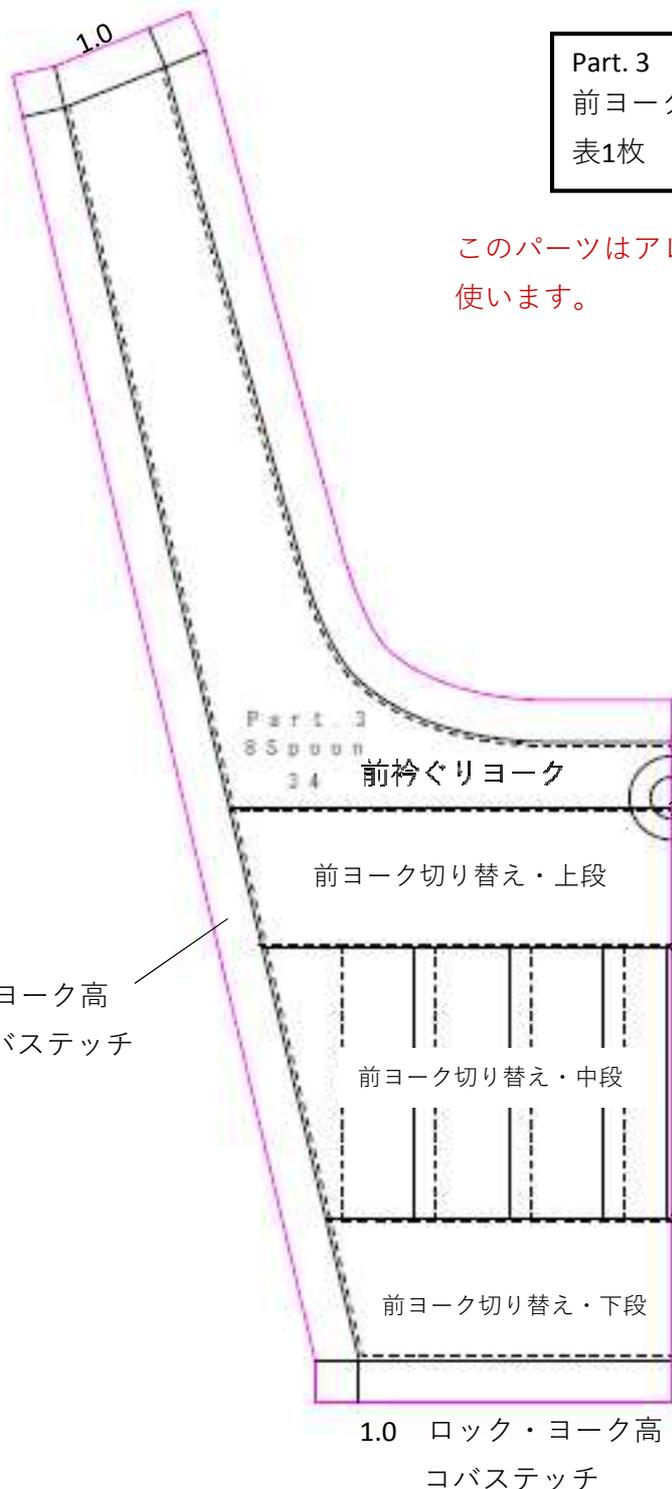


Part.7__Option
前ヨーク切り替え中段
ピンタック展開パターン
表1枚

1.0ロック・ヨーク高
ヨーク高・コバステッチ



8Spoon-5



Part. 3
前ヨーク出来上がり型
表1枚

このパーツはアレンジAの時の外周裁断用として
使います。

1.0ロック・ヨーク高
ヨーク高・コバステッチ

前衿ぐりヨーク

前衿ぐりヨーク

前ヨーク切り替え・上段

前ヨーク切り替え・上段

前ヨーク切り替え・中段

前ヨーク切り替え・中段

前ヨーク切り替え・下段

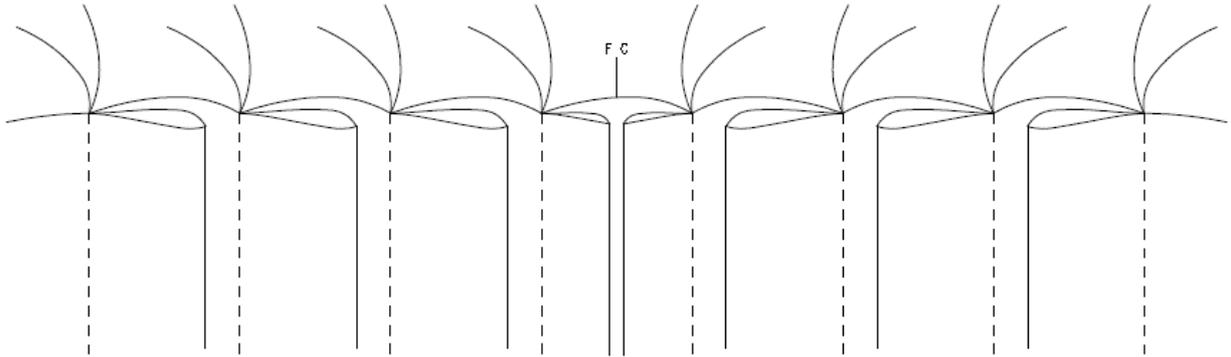
前ヨーク切り替え・下段

1.0 ロック・ヨーク高
コバステッチ

デフォルトでの組立手順

- ①裁断 生地を中表に上の図のようにたたみます。
型紙は左右必要な場合は裏返して配置してもかまいません。
- ②前ヨーク組立 ピンタックを縫う～左右対称

ピンタック

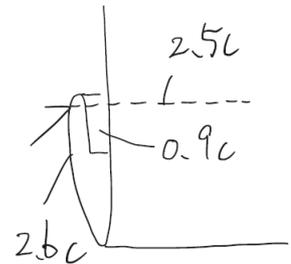


前衿ぐりヨーク+ヨーク切り替え上段+中段（ピンタックパーツ）+下段をそれぞれ縫う→アイロンで片返しにする→片返しした縫い代を2枚一緒にロック

- ③身頃+ヨーク 前後とも身頃のタックをたたんで縫い代側をしつけする（あらミシン）
前後とも、身頃とヨークを縫う→アイロンで片返し→縫い代を2枚一緒にロック
角が難しければ縫い合わせる前に別々にロックでも可
ヨークにコバステッチ

- ④肩・脇・裾 肩・脇を縫う→アイロンで片返し→縫い代を2枚一緒にロック
袖ぐり見返しの肩、脇を縫う→アイロンで片返し、見返し端をアイロンで中折
衿ぐり見返しの肩を縫う→アイロンで片返し、見返し端をアイロンで中折する
裾を0.9cm+2.6cmアイロンで折る→2.5cmステッチ

- ⑤見返し付け1 中表にして袖ぐり見返しと身頃袖ぐりを縫う
縫い代を0.2~0.3になるよう切り落としアイロンで割る
裏に返して見返し端を身頃にたたきつけ

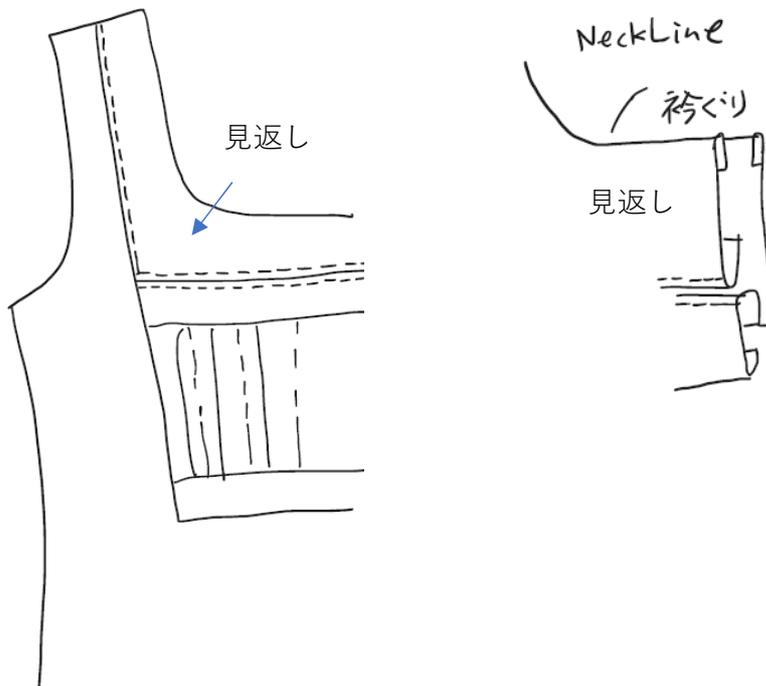


⑤見返し付け2

身頃裏面の上に見返し裏面を乗せて衿ぐり見返しと身頃衿ぐりを縫う
縫い代を0.2~0.3になるよう切り落としアイロンで割る



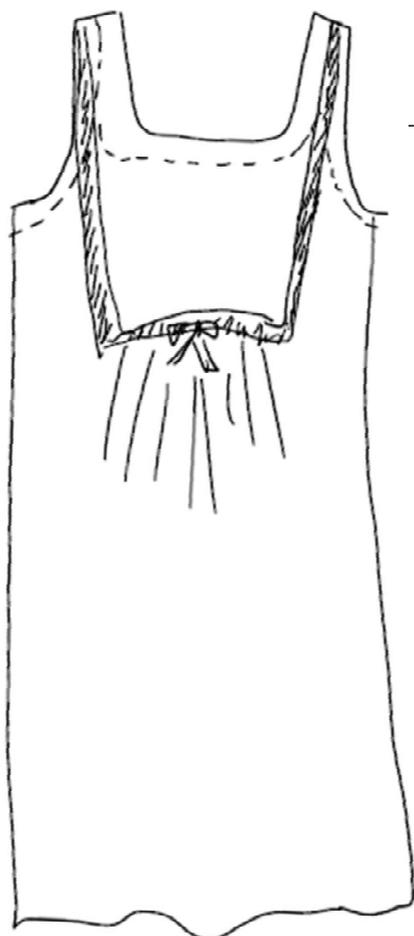
表に返して見返し端を身頃にたたきつけ



完成！

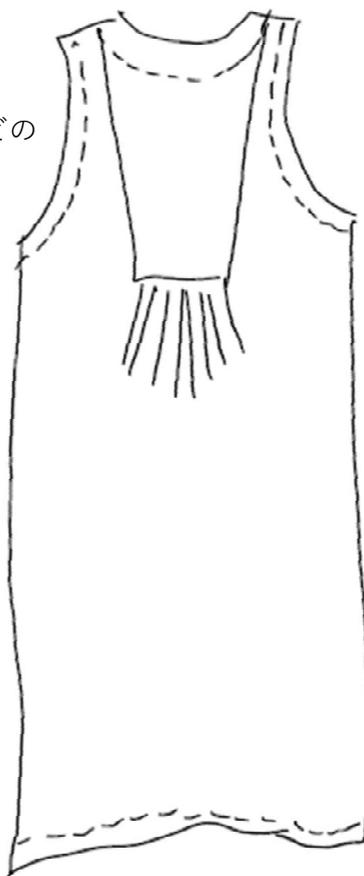
より簡単な方法として衿ぐりの見返しは袖ぐりの見返しのよう
裏側に付けることもできます。

もっとも簡単に縫えるアレンジA



FR

サテンリボンなどの
トリミング



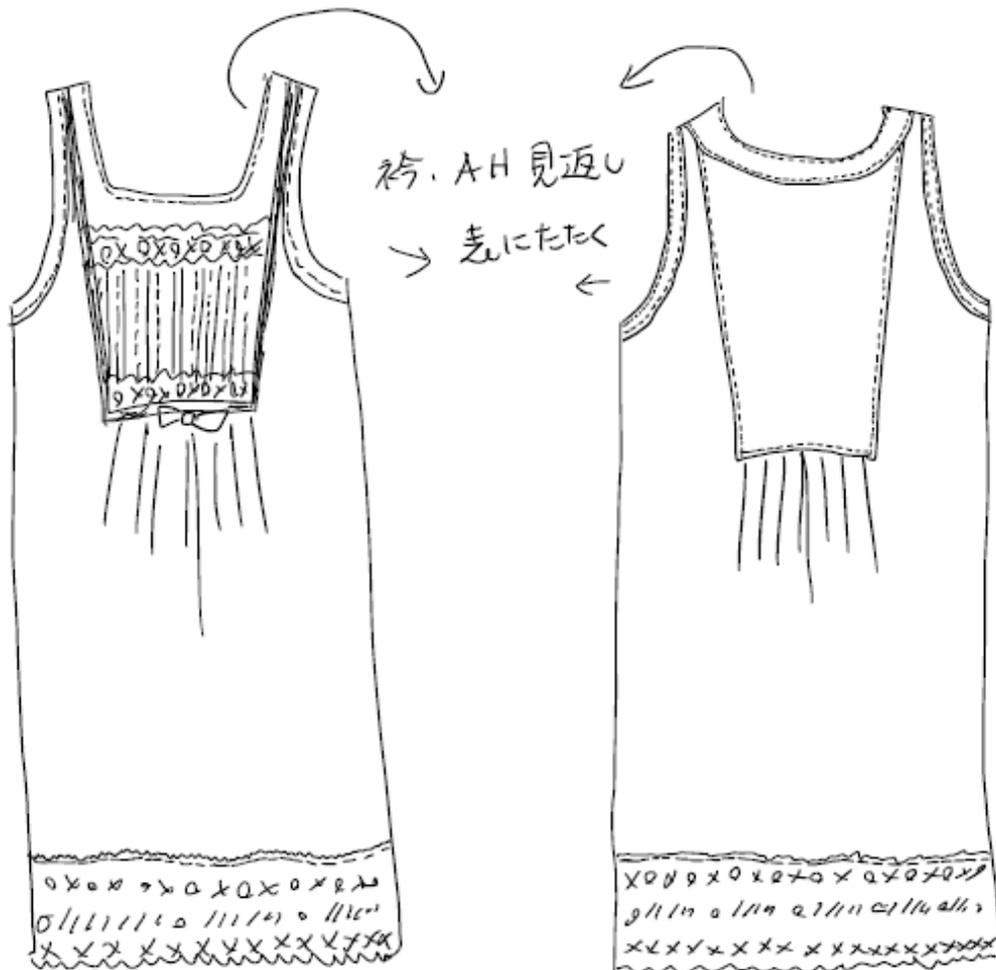
BK

- ・前ヨークの切り替えをしない
 - ・見返しは裏側に付ける
- プリント生地の場合にもおすすめアレンジです。

組立手順～

身頃タックをたたんでしつけ、
ヨークと身頃を接ぐ、アイロン、ロック、ステッチ
お好みでリボンをたたきつけ
身頃の肩・脇を接ぐ、アイロン、ロック。裾を三つ折りアイロン、ステッチ
見返しの肩・脇を接ぐ、アイロン
身頃に見返しを付けて、縫い代を0.2～0.3に切り落としアイロンで割る、
見返しを裏に返してステッチ

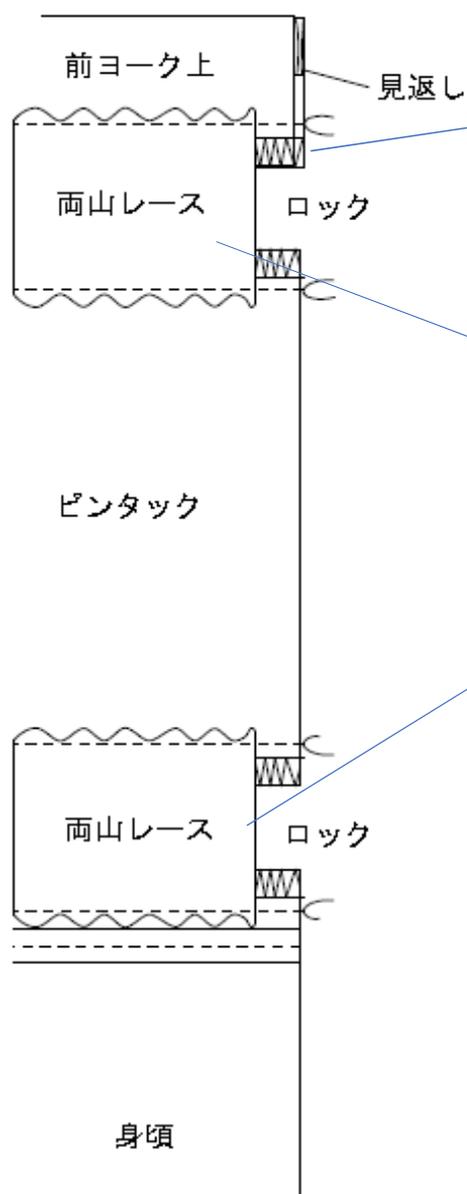
作り甲斐のある可憐&はなやかアレンジB



- ・胸ヨーク上段と下段を両山レースを付けて透かす
- ・裾にもレース付け
- ・見返しは衿ぐり、袖ぐり両方とも表に返す。(ちょっと難しいです)

白無地のコットンや麻にレースを付けて可憐にする。というアレンジ。

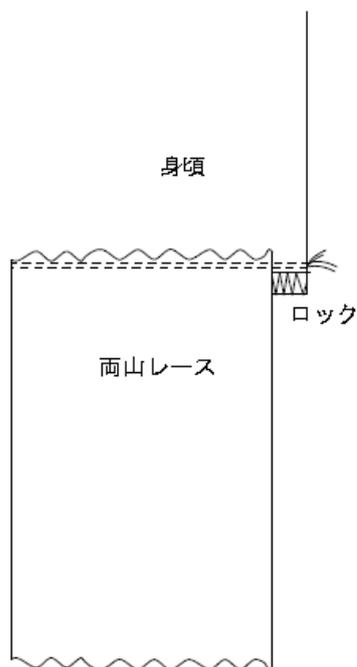
前ヨーク切り替え



衿ぐり見返しを裏に付ける場合の図解になってます。表に付ける場合は9ページの仕様になります。

両山レースは3.4cm幅の想定で型紙が作成されています。幅が異なる場合は前ヨーク上の縦の長さを調節してください。ヨーク全体の寸法はpart.3前ヨーク出来上がり型で確認してください。

裾レース付け



裾にレースを付ける場合は、縫い代
1 c mでロックをかけて
両山レース～重ね接ぎ
片山レース～中縫いして2枚一緒
にロック、身頃高に縫い代を倒す

記号・略語の解説

- ・ BC～ 後ろ中心
- ・ FC～ 前中心
- ・ HB～ ハーフバイアステープ
- ・ ST～ ストレートテープ
- ・ キセ～ 裏地の脇などの縫い目でゆとりを入れること。

☺ わ～身頃の中心などの左右続け裁ち

∥ 斜線～芯を貼る箇所・パーツ

↑ 地の目線（差し込み可）～地の目線が耳と平行になるように型紙を配置、型紙の上下は逆にしても可。

↓ 地の目線（一方裁ち）～地の目線が耳と平行になるように型紙を配置、型紙の上下は揃える。

【型紙の著作権と補償について】 2015年11月27日

販売している型紙の著作権は販売元・株式会社ウノにあります。

以下についてご同意いただけませんと、型紙は販売できません。

PDF型紙の販売・貸与について～

・型紙の販売・貸与の禁止。

オークションなどでの再販、再配布、他人への譲渡、貸与は禁止です。

補償について～

・販売する型紙にミスがあっても、販売型紙、お客様の生地、附属などについて、
買取、返金はいたしません。

必ず、仮縫いをしてから製作をお願いします。

販売する型紙には細部についてミスがある場合があります。

例：) 脇、肩など、数ミリ単位の誤差、パーツに記載のある単語間違い、

サイト記載の寸法と型紙実寸の誤差、などe.t.c

なるべくミスがないよう、点検はしますが、ご了承くださいませ。

もし、販売後、ミスを発見した場合は、その箇所と修正方法について、ご購入のお客様にメールでお知らせします。

PDF型紙については 商品を修正したものにアップデートする場合があります。

※すべてのミスについて、商品をアップデートするとは限りません。

【販売する型紙のライセンスについて】

2018/6/21改訂 着用人数制限を削除し、事業としての洋服販売を許可しました。

販売している型紙には その権利区分によって、ライセンスが分かれており、価格も異なります。

個人使用ライセンス～商用利用不可

- このライセンスでは 洋服の販売はできません。
- 次の場合も、レギュラーライセンスでは 利用できません。 拡張ライセンスをお求めください。
美容院など商業施設の制服、生地の展示会、キャンペーン用の制服、洋裁教室の教材など。
- 購入者、または支払い者が法人の場合は、使用目的をお尋ねすることがあります。
商用利用と上記の商用利用に該当する場合は、差額を請求させていただきますので、ご了承くださいませ。

商用ライセンス～商用利用可

- 商業施設での制服を作る場合や、学校、教室での縫製の教材として用いる場合
- 展示会のデモンストレーション用に使用するなど、ビジネスシーンでの使用
- ハンドメイド作家（購入者本人が縫い、購入者本人が個人に販売する場合）としての洋服販売
- 個人、法人に関わらず、事業としての洋服の販売

=====

いずれのライセンスも PDFで型紙を購入の場合、型紙の再販、貸与は不可です。

ご使用時に上記の著作権に違反があり、明らかになった場合は 法的に罰せられることがあります。